第 30 回 学校対抗日本語スピーチコンテスト

在モンゴル日本国大使館、モンゴル日本語教師会、モンゴル・日本人材開発センター、モンゴル国立科学技術大学、独立行政法人国際交流基金共催「第 30 回 学校対抗日本語スピーチコンテスト」参加者の募集・選考を「大学の部」及び「高校の部」で実施します。
スピーチコンテストは「学校対抗」とし、作文の応募は各学校推薦の 3 名までとします。1 次審査（書類審査）により各学校の代表者を決定し、2 次審査（面接審査）により本選に進む「大学の部」、「高校の部」それぞれ 10 校の代表を決定します。尚、応募状況によっては、専攻の異なる者に限り、同一校から複数名選出する場合があります。
「大学の部」、「高校の部」ともにそれぞれ 1～3 位及び特別賞を用意しており、1 位から 3 位、特 別賞受賞者には、日本政府が実施する青少年招へいプログラム JENESYS への参加権が与えられます。
日本語を学習している大学生、高校生の皆さんの積極的な応募をお待ちしています！

1. 必須参加要件：

① 大学の部：18 歳以上のモンゴル国籍の大学生
② 高校の部：15 歳から 18 歳までのモンゴル国籍の 10、11、12 年生
※①②どちらも 2024 年 12 月 31 日時点での年齢とする
③ 日本に渡航・滞在したことが全くない者（空港でのトランジットのみであれば可）

注意 1：高専の 1 年生から 3 年生までは「高校の部」に、4 年生と 5 年生は「大学の部」に応募してください。
注意 2：日本語学校からの参加の場合は、学習期間が 6 か月以上である旨、証明書を添付してください（書式自由、学校長印）。また、日本語学校名および指導教師の名前を書いてください。高校に所属する学習者は「高校の部」に、大学に所属する学習者は「大学の部」に応募してください。応募者は高校か大学に所属する生徒、学生に限ります。社会人は不可です。語学学校からの応募者は、実際に通っている高校名、大学名、教師名は書かないでください。

2. テーマ：

大学の部：責任感
高校の部：挑戦してみたいこと

3. スピーチの時間：

大学の部：4 分以上 6 分未満
高校の部：3 分以上 5 分未満

4. 選考プロセス：

●1 次審査（書類審査） ※字数制限を守っていないものは審査対象外
大学の部 ： 上記 2. のテーマで、原稿用紙 3 枚半以上 4 枚以内（1400 字以上 1600 字以内）で日本

語のスピーチ原稿を書く（原稿用紙の使用法は以下の使用方法の項を参照）

高校の部 ： 上記 2. のテーマで、原稿用紙 2 枚以上 2 枚半以内（800 字以上 1000 字以内）で日本語のスピーチ原稿を書く。

結果通知 ：1 次審査の通過者に対してのみ、電話で通知。2 次審査へ進む。

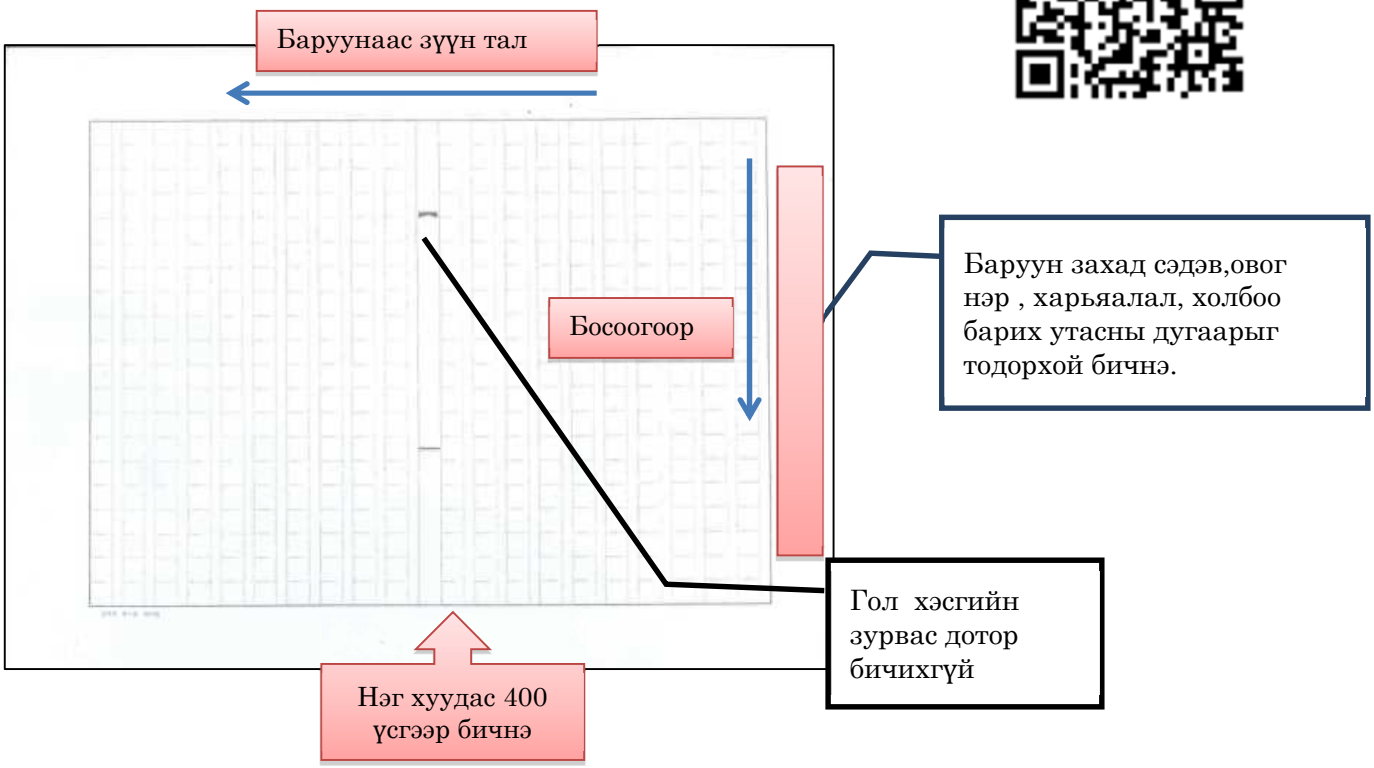
※原稿提出後、内容に関わる大幅な改変は認められません。また、スピーチ中の小道具の使用は認められません。本選で原稿の大幅な改変あるいは小道具の使用が認められた場合は減点対象となります。

【原稿用紙使用方法】 ※必ず自分で手書き（ワードは不可）

- 原稿用紙（ A4 サイズの 20×20 のマス目のついた用紙）を使用
- 右から左に縦書きで 1 マスごとに 1 文字を記入
- 1 枚につき 400 字記入可能。400 字ごとに新たな用紙を使用
- 改行の際は、最上部の 1 マスを空けて、2 マス目から書き始める
- 句読点、小さい文字も 1 マスに換算し、1 マスを使用
- 原稿用紙右端（マス目は使用しない）にタイトル、氏名（カタカナ）、所属（日本語）、連絡先電話番号を明記

※以下の リンクから原稿用紙をプリントアウトして使用可能

genkouyousi 400ji A4.pdf (sousakuba.com)



●2 次審査（面接審査）

日　　時：11 月 2 日（土）13:00～

場　　所：モンゴル国立科学技術大学 2 号館（予定）

結果通知：2 次審査の通過者に対してのみ、電話で通知。本選への出場権を獲得

●第 30 回 学校対抗日本語スピーチコンテスト本選

日　　時：11 月 16 日（土）13:00～17:30

場　　所：モンゴル・日本人材開発センター　1 階多目的室

※11 月 14 日（木）の 16:00 から本選会場でリハーサルを実施する。本選出場者はリハーサルに必ず参加すること（遠方より参加する人は事前に相談してください）

5. 応募方法:

① 受付期間：10 月 21 日（月）から 10 月 24 日（木）は、15:00～18:00、
10 月 25 日（金）のみ 9:30～12:00 必着！！

② 受付窓口：モンゴル・日本人材開発センター、1 階ロビー（直接提出または郵送）
※原稿は 10 月 25 日（金）12:00 までに、モンゴル・日本人材開発センター必着のこと！すぐに 1 次審査（原稿審査）に入りますので、締め切り以降の原稿は受け付けません。

③ 学校代表 3 名分を教員（または代表者）がまとめて提出すること。

④ スピーチ原稿は必ず A4 サイズの封筒に入れ、封筒の上に氏名（省略なし）、所属学校名を明記してください。また、別紙の「申し込み登録用紙」を使って、以下の 1～8 について正しく記載し、原稿と一緒に提出してください。

1. 氏名（モンゴル語、日本語/カタカナ、ローマ字で記載）
2. 学校名・（大学生は）学部・学科・プログラム名（モンゴル語、日本語、ローマ字で記載）
3. 学年
4. 生年月日
5. 性別
6. 国民コード
7. 確実に連絡が取れる出場者の電話番号
8. とりまとめ担当教員の氏名と電話番号

⑤ 郵送の場合は以下の宛先に、10 月 24 日（木）必着のこと。

●送付宛先：Шүүдангийн хайрцаг 46А-190, Улаанбаатар, Монгол улс
Монгол-Японы төвийн байр, Япон хэлний сургалтын тасаг

6. 問い合わせ先：

モンゴル日本語教師会　　9425-9605（担当：ナルマンダフ）
モンゴル国立科学技術大学　8808-0683（担当：エルデネチュルーン）

在モンゴル日本国大使館、 モンゴル日本語教師会、 モンゴル・日本人材開発センター、
モンゴル国立科学技術大学、　独立行政法人国際交流基金